

iPS細胞の培養・分化の自動化に向けた 共同研究について

日時

7月24日(木) 17:35～18:20

場所

第2会場（ホテル雅叙園東京2階）

※ お席に限り（200席）がありますので、あらかじめご了承ください。

様々な疾患治療への応用が期待されるiPS細胞ですが、効率的な製造と分化のプロセス開発が課題となっています。本講演では、この課題に対する京都大学iPS細胞研究財団とテルモBCTの取り組み、およびこれまでの成果についてご紹介いたします。

座長

大阪大学 大学院工学研究科 生物工学専攻 教授

紀ノ岡 正博 先生

演者

公益財団法人 京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター センター長

塚原 正義 先生

企業展示ブース：19

ブースでは、本講演の中で紹介される Quantum Flex™ 細胞増殖システムおよびスペクトラ オプティア™ 遠心型血液成分分離装置を展示いたします。ぜひ、お立ち寄りください。



第31回日本遺伝子細胞治療学会学術集会公式サイト
<https://square.umin.ac.jp/jsgct2025/index.html>

共催